

平成14年 4月 2日

報道機関 各位

広島大学総務部大学情報室長
西田良一大学院講座化に伴う大学院生物圏科学研究科
標札除幕式について

このことについて、下記のとおり実施しますので、取材をお願いします。
なお、本件は、平成14年度予算により整備が認められたもので、参考に「[概算要求要旨](#)」を添付します。

記

- 日時 平成14年4月5日(金)10:00～
場所 生物生産学部 管理棟 玄関
式次第 1 開式の辞 山本生物圏科学研究科長
2 学長挨拶 牟田学長
3 除幕 牟田学長, 山本生物圏科学研究科長
4 閉式の辞

【お問い合わせ先】
生物生産学部 庶務係長
高橋貞夫
TEL: (0824) 24-7905
(ダイヤルイン)

[発信枚数; A4版 2枚(本票含む)]

○生物圏科学研究科の整備

(要求要旨)

21世紀の生物圏科学研究科に求められるのは、地球規模で深刻化している環境問題と食糧問題への対応であり、急速に情報化・グローバル化が進展する社会にあつては、俯瞰的な視野をもって学際領域を統合的に理解し、問題解決に貢献できる人材を養成することである。

こうした社会の要請に応えるために、生物圏科学研究科の基礎となる学部講座を大学院講座に転換し、現在の4専攻(28教育研究分野+3講座)から3専攻(11講座)に改組・再編を行い大学院に重点をおいた組織に整備することで、教育研究の更なる充実と発展を図る。

(入学定員要求内訳)

平成13年度

専攻名	入学定員	
	前期	後期
環境計画科学専攻	20人	4人
生理機能科学専攻	16	3
生物生産学専攻	32	7
(独立専攻) 環境循環系制御学専攻	31	15
計	99	29

⇒

平成14年度

専攻名	入学定員	
	前期	後期
生物圏共存科学専攻	43人	21人
生物資源開発学専攻	51	26
環境循環系制御学専攻	31	15
計	125	62

○生物生産部入学定員の改訂

生物圏科学研究科の改組に当たり、生物生産学部生物学科の入学定員を10人減じる。

平成13年度

区分	入学定員
海洋生物生産学 生物圏機能学 畜産科学 食糧情報管理学 分子細胞機能学 食資源機能学	100人
共通	[10]
合計	[10] 100

→

平成14年度

区分	入学定員
生物圏環境学 海洋生物生産学 動物生産科学 食品科学 生物機能開発学	90人
共通	[10]
合計	[10] 90

[] 書きは、第3年次編入学定員で外数。

本件に係る照会先
・山本 生物生産学部長
TEL. 0824-24-7900